

「こんにちは」から始まる国際交流



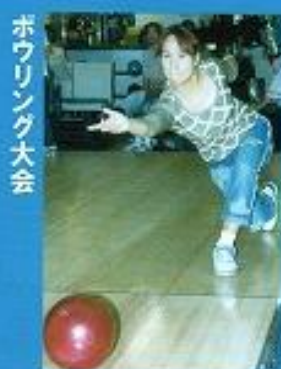
かにえ国際交流友の会

Kanie International Friendship Association

会報 No. 29 (March 2022)



夏祭り出店



ホウリング大会

ストライク!



懇親パーティー (タイ料理)



かにえ国際交流友の会 (KIFU)



クリスマス会
風景
(2022. 12)



かにえ国際交流友の会 (KIFU)

懐かしの2002年度会報 (No 10) 表紙写真



日本語教室の生徒と講師の皆さん

ベトナム出身のタオさんが出身地
中部の景色・風習・生活などを紹
介しました。(2021.8.23)



アフガニスタン出身のサーベさん
稲葉さんと共にに故国の実情に話
して頂きました。(2022.3.20)



ウクライナ情勢その他への私見

会長 藤田 美保



本文中に関連記事がありますが、『アフガニスタン』のサーベ・ファタナさんの講演日の3月20日は国連が10年前に定めた国際幸福デーです。ちなみに日本は54位（フィンランド1位）で先進国では最下位に近いとのこと。激しいロシアの軍事侵攻・爆撃を受けているウクライナ国民

にとっては幸福度ゼロどころかマイナスの順位でしょう。悲惨なウクライナ報道一色という世界の情勢において何という皮肉でしょうか。

思い起こせば当会では、22年前（2010年3月）に国際交流関連講演会でウクライナ出身のアンナ・グセンコさんに、彼女の母国の生活と料理の話をしていただきました。彼女自身は当時家族と日本在住でしたが、ウクライナにお住まいの関係者の皆さんはご無事でしょうか。アンナさんの消息がわかれば当会から少しでも援助してあげたいものです。とりあえずウクライナ国旗を掲げ、ウクライナの人々へのささやかな連帯としたいです。

ウクライナでは各都市が昨日も今日もロシア軍による直接的な爆撃を受けていますが、他方アフガニスタンでは国内全土でタリバンによる『無音の爆撃』を受けている状態です。つまり教育制度の歪みを含めて様々な市民生活への圧迫などです。困難な状況の中で現地の女子教育の再興に努力されているサーベさんの活動もKIFAは忘れず支持して行きたいと思えます。

かにえ国際交流友の会への期待

蟹江町長 横江 淳一



KIFAの皆様におかれましては、日頃から地域の国際交流にご尽力いただき、心から敬意を表しますとともに、厚くお礼申し上げます。

令和3年度におきましても、新型コロナウイルス感染症に配慮しながら、地域に根ざした事業を展開していただきました。

中でも、国際理解講座ではベトナムとアフガニスタンをテーマに、文化や人々の暮らしなど様々な角度から興味深いお話を紹介いただき、参加者が国際理解を深める貴重な機会になったことと存じます。また、日本語しゃべろう会では、言葉を学ぶだけでなく、日本語ボランティアの皆様と外国人住民が生き生きと交流する場となっております。これらの各種活動を通じて、外国人住民に寄り添ったご支援を継続いただいていることに、心から感謝申し上げます。

当町におきましては、姉妹都市米国マリオン市とビデオレターによる交流を実施いたしました。コロナ禍により渡航が叶わない状況が続いておりますが、ビデオレターを通して交流を図ることで互いの友好の絆を確認するとともに、姉妹都市交流の将来を期待する思いを共有しております。今後も、マリオン市との相互交流事業を通じて、国際交流・多文化共生を推進して参ります。

最後に、地域の国際交流の中心として、また、外国人住民と地域をつなぐ架け橋として活躍していただいている皆様に改めて敬意を表しますとともに、より一層のご発展をお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

2021年度に実施した主な行事

開催日	開催行事等
2021年	
4月 18日	総会
8月 22日	国際理解講座1「私の出身地ベトナム中部の人々の生活」
10月 23日	ライオンズクラブ主催の「尾張中央道クリーン大作戦」に参加
11月 21日	旧福祉会館保管のKIFA備品他の整理と移動
12月 12日	クリスマスコンサート（津軽三味線演奏会）
2022年	
3月 20日	国際理解講座2「アフガニスタンの女性と子供の現状」
3月 31日	KIFA会報（No. 29）発行

総会風景

伊藤 玲子

4月の総会でお箏の演奏をする機会が与えられました。コロナ禍で、予定されていた演奏会がすべて中止・延期となり、少しテンションが下がっていた時だけに、とても嬉しかったです。ただ、歌ったり尺八の演奏などは感染対策で控えなければならず、箏と十七弦だけの器楽曲を選択いたしました。お弟子さんが演奏した十七弦ソロ曲「スペイン風即興曲」は、とても評判がよかったです。

思いっきり歌ったり尺八と合奏できる日が、一日も早く戻って来るのを祈っています。



KIFA 2021-2022年度 役員一覧

役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
会長	藤田 美保	会計	深山 加代子	理事	大下 和男
副会長	谷中 ひさ子	監事	伊藤 恵津子	理事	松岡 慎二
副会長		監事	中西 久子	理事	野村 光弘
書記	太田 幸子	理事	八神 里美	理事	伊藤 悠紀子
書記	遠藤 久俊	理事	若山 高義		
会計	黒川 邦子	理事	伊藤 玲子		

クリスマスイベント「津軽三味線演奏会」 大下 和男



津軽三味線の軽快で、迫力ある演奏が会館ホールに響き渡った。今年も、クリスマスパーティーの代わりに演奏会となったクリスマスイベントは、若い演奏者をお招きした。三味線グループ和嵐(わいん)の佐久間翔太さん、加藤弘治さんである。お二人とも全国的な津軽三味線演奏会で優勝された経験があり、将来を嘱望されている。

演奏は「六段」に始まって、おなじみの「津軽じょんがら節」にうつると、会場の雰囲気がいちだんと盛り上がり、しばしば絶賛の拍手が沸いた。曲調に合わせ、体を揺らしていた方もたくさん見受

けられ、さらに、「炭坑節」「ソーラン節」などの民謡になると、声を出して歌っている方もいて、いっそうバチに力が入った。

会場は、二人の息の合った演奏だけでなく、トークも楽しんだ。演奏の合間だけでなく演奏の途中でも、しばしば、笑い声に包まれ、客を楽しませる術を熟知しておられると思った。

今回、演奏の進行役を同じ会に所属する土田真由美さんをお願いした。素敵なお話と、ユーモラスなお話で二人をサポートした。彼女自身は、民謡の歌い手で、演奏に合わせた唄が切望されたが、昨今の事情で次の機会を待つこととなった。演奏会の後、三人にお話を伺った。「この会は、ノリが良く、とても楽しんで演奏できた」とのこと。



国際理解講座 1

(私の出身地ベトナム中部の人々の生活)

中西 久子



グエン・ティトウ・タオさんのお話を聞いて、日本語学校で2年間学ばれただけでは思えないほどの日本語に、驚きました。紺色に白い小さな花柄の民族衣装アオザイを着たチャーミングなタオさん。

明るい話し方で解かりやすく、普段はホテルで働いているとのこと、同僚の方や、お客様にかわいがられていることでしょう。
60～70代の私たちの年齢の者からすると、ベトナムと言えばベトナム戦争をすぐ思い出してしまいますが、彼女はその戦争から、20年以上後に生まれているので、戦争はベトナムの歴史上のことになっているようです。しかし当時の枯葉作戦での後遺症による障害などは、いままニュースになってい

るそうです。

バインミー（ベトナム風サンドウィッチ）や生春巻きなどのベトナム食品の写真での紹介がありました。コロナ禍以前ならこれらの食べ物の試食があったのに！と思うととても残念でした。いつかコロナが収束した時には、ぜひベトナムへの旅行をしたいものだと、多くの紹介された写真をみて思いを強くしました。またベトナムからも多くの方に日本へ来てもらいたい、そんな日を楽しみにしています。
タオさん、ありがとうございました。



「私の出身地ベトナム中部について」を聞いて

深山 加代子

ベトナムと言えば南のホーチミン市（旧サイゴン市）北のハノイ市が有名ですが、今回講演をしていただいたタオさんは中部の出身なので、特にフエ・ランコー・ダナン・ホイアンについて映像を混じえて話していただきました。

ベトナムは南北に長いS字形で人口約一億人の社会主義共和国です。団塊世代にはベトナムと言えばベトナム戦争を思い出す方も多いかと思いますが、今のベトナムにその影は見られません。農産物では米・コーヒー・胡椒・サトウキビの生産量が世界第五位（2017年）、製造業では二輪車・自動車・食品加工等があります。観光業も盛んで2018年のGDP成長率は7.1%で日本の0.7%と比べても高く世界第7位です。日本からの観光客も多く、ライスパーで野菜やエビ等を包んだ生春巻き、麺料理のフォー等は私達にも人気があります。

フエは1802年から1945年までベトナムを支配していたグエン王朝の首都があった都市です。今、ベトナムでグエン姓が多いのはグエン王朝がグエン姓を奨励した為だそうです。因みにタオさんの名前もグエン・ティトウ・タオさんです。フエは日本の京都のような古都で古い建築物や寺院が街に多く残っていて、ユネスコ文化遺産として登録されています。

ランコーはタオさんの出身地ですが、世界で最も美しい湾の一つと言われています。シーフードは特に人気で、驚く程おいしい海老、蟹、牡蠣の味の秘密はランコー村に南シナ海の海水が流れ込む礁湖があるおかげなのです。高級リゾートホテルも多く若

い人には観光業が人気で年配の人は漁業が多いようです。

ダナンはベトナム三番目の大都市で中部最大の商業都市として栄え、各国の企業が進出し、観光客も増えています。

ホイアンは400年も前から貿易港として栄えており、日本人街もありました。日本人が建てたとされる屋根付きの日本橋（来遠橋）は有名で、2万ドン札の裏にも印刷されています。この橋は日本人町と中国人町を結んだ橋で当時は1000人の日本人が住んでいたそうです。毎月旧暦の14日に行われる「ランタン祭り」は観光客にも人気です。タオさんの話によれば、満月の夜ランタンを川に流して「悲しいことがなくなって、良いことが来ますように」とお願いするそうです。

ベトナム中部は、洪水・台風・干ばつ等が多く、ベトナムで最も気象条件が厳しい地域です。その為中部の人々は忍耐強く、ホーチミン主席等ベトナム独立の英雄達はほとんどが中部出身とか。女性も働き者で料理が上手な人が多いそうです。

ベトナム中部のお話を聞いて、今度機会があれば、是非ランコー村を訪れて、ゆっくり美味しいシーフードをいただきたいと思いました。



アオザイ姿左から二人目がタオさん

講演会実施

日時：2021年8月22日 14:00-15:30

場所：蟹江町産業文化会館 4階大会議室

ベトナム中部の「ランコー・ダナン・フエ」を旅して

日本語教室 八神 里美

2021年8月KIFA国際理解講座ベトナム編が開催された。講師のタオさんを迎え、ベトナム中部のダナンを中心に、ランコー・フエ・ホイアンの特色ある風景・習慣等が映像を交え話された。

私は以前講師のタオさんとひょんなことで一緒に旅行することになり、その時の思い出が懐かしく思い出された。



ランコーは、ベトナム中部の海辺の街。魚介類は本当に安くおいしい！気候は海辺の為そ

んなに暑くなく心地良い。ランコーではタオさんの家に泊めてもらい、心温まるおもてなしに、我が家にいるような感覚。日本のエビのかき揚げとベトナムのブンポーフェとで盛り上がり、ちょっとした国際交流を楽しんだ。

パーナヒルズは、ダナンの山頂に造られたとても人気のあるテーマパーク。特に「神の手」と呼ばれる巨大な「手」のゴールデンブリッジは圧巻で、巨大な人間の「手」のオブジェに橋が架かりそこを歩くと巨人の国に迷い込んだ様な感覚にとらわれた。パーナヒルズはもともとフランス統治時代



にフランス人の避暑地として開発された場所で涼しい。小高い山の上には当時の建物が現存する。今はレストラン等売店となり、ビール・ワインなど飲み物やハム・ソーセージ・肉類が有り大勢の人で賑わっていた。入場料金は少し高めで、外国人には適当な料金だが、現地の人にとってはどうだろうか？

ホイアンは、いつ来ても賑やかな街。私のお気に入りには夜のホイアン。日本橋付近の景色はランタンが灯り美しい。だが以前より観光地化され、素朴な魅力が薄れてくる感覚が有るのは、年のせいだろうか？

フエでは美容院でシャンプーしてもらおう。日本ではお湯で洗うがベトナムでは水を使う。後日ベトナム人に聞くと、水の方が髪にとって良いとの返事。タオさんのお兄さんの家に泊めてもらい、パインミーの朝食とフエの名物料理がとてもおいしかった。ダナンのホテルでは、タオさんの友達にメイクアップしてもらったことや、懐かしいベトナムの友人に会うことが出来、嬉しい思い出となった。



日本語教室バーベキュー パーティ

野村 光弘

2021年11月21日戸田川緑地公園で、久しぶりに日本語教室 BBQ パーティが行なわれました。天気にも恵まれて青空の下で、若い人達と楽しく談話し食べる焼肉は、格別でした。また、参加者も自国の料理を持参し、美味しくいただきました。



2022年にもコロナに打ち勝ち実行される事を期待します！



KIFA日本語教室「日本語しゃべろう会」の案内

★ 土曜日クラス：毎週土曜日 19:30-21:00

★ 場所：中央公民館（蟹江町役場裏）

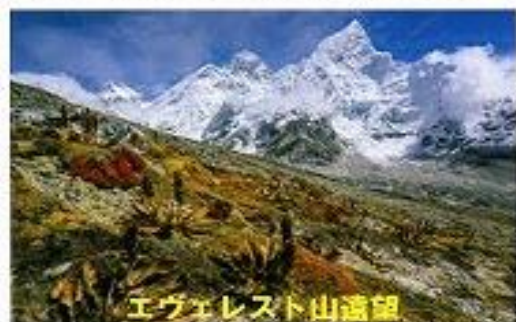
連絡先：八神里美 Tel 090-9929-1260

★ 受講料は無料です。

日本語を学びたい外国人の方お待ちしております。

ネパールは南アジアに所属している国で、世界一高い山「エベレスト」が存在するのはネパールの主アテンテティとなっています。地理的には東・西・南側はインド、北側はチベット自治区で囲まれている横に細長い内陸国です。北側はヒマラヤ山脈から始まり、中陸は丘、南側はグライ平原になっています。面積は約14,7万平方km、標高は最低64m～最大8848mまでの範囲で、全体的に高度差が異なる為、気候は地形によって大きく異なっています。

約2000万人が生活している他民族・多言語国家と言われています。もちろん異文化の生活を持っている国民ですが、仏教の創始者として知られている「ガウタムブッダ」が南ネパールのルンビニに生まれた事でも知られていることは誇りに思っています。三角形を二つくっつけた形で出来ている独自の旗(国旗)を持っている国とも言われています。



エベレスト山遠望



ネパール国旗



ガウタム仏陀像

KIFA 国際理解講座 2 に参加して

中林 文代



サーベ・ファタナさん (右) と稲葉さん

として栄え、豊かな文化を持ったアフガニスタンを想像させるものでした。

近年のアフガニスタンは政情不安による貧困、テロなどによる混乱を抱えて、とりわけ女性、子供たちが苦難を強いられているのは周知の事実だと思います。それを目の当りにしたのは、講演中スクリーンに映し出された子供が描いたという二枚の絵でした。たった二枚の絵でもアフガニスタンの子供たちの心の痛み、底なしの絶望感を直に感じとるには十分でした。両親を殺害されて孤児となった子供たち、

貧困に苦しんでいる子供たちの行き場のない悲しみ、不安は想像をはるかに超えた状況にあると感じました。

そうした現状の中、サーベさんやお仲間の方たちは20年にもわたり、ウミード(希望)という施設を建設して、女子孤児の自立支援を支える活動に取り組まれています。そこでは、「読み書きができるようになる」喜びと「就労して自立」の希望を持った子供たちが育っています。



KIFA からの講演謝礼と 救援金の贈呈

お話の中で、何度も「日本の皆様のおかげです」と感謝の言葉を繰り返されていました。最近ではこの活動にさらに制約や困難が立ちまわっているというのですが、強い信念をもって、祖国の子供たちのために

必要とされる支援をひたすら継続されているサーベさんに深い敬意と感動を覚えて帰路につきました。

田村 民子

10年前にもアジアの国々を訪問したが、今回は観光より現地の人々との交流を期待できるツアーに参加した。一ヶ月のクルーズで出会った人々は、優しく温しかった。

スマラン(インドネシア) 大学を訪れ「ガムラン」や「ワヤン・クリット」影絵芝居を学ぶ学生に説明してもらいながら、実演させてもらった。

クララン(マレーシア) 田舎の村かほを訪問し工房や伝統的な家屋を見学した。昼食は、村の人々と伝統料理を頂いた。その後、日本の書道(毛筆)を教えたり、折り鶴と一緒に折って遊



切って)タイの店等のある街の中心へ。お兄さんがすごい勢いで走るので、振り落とされぬ様に手すりしがみ付いていた。色々素晴らしい工芸品を売っていたが、何しろ所持金が600バーツ(約2000円)しかなかったので見ただけにして、素敵なレストランで一番安い昼食を取った。掃りは折々までの道を歩きながら歩いた。フットマッサージを1時間300バーツ(1050円)でやってもらった。

カラン(ベトナム) 市場に立ち寄り食材を選んで、地元



ぶなどゆったりとした時間を過ごした。

ヤンゴン(ミャンマー) 日本語を学ぶ学生さんが、金色に輝くパゴダ

やマーケットを案内してくれた。平和で優しい街だった。ミャンマーのお金が余ったので“使ってと渡したら、可愛いプレスレットを買ってプレゼントしてくれた。こんなに優しい気の利く学生さん、今はどうしているのかな?早く平和な町に戻ってほしい。

バンコク(タイ) 一人でハラハラと交渉(値

の方のお宅で春巻きを作った。ベトナム料理は大好きだけど、本場で作って皆で食べるのはまた格別!豊かな食材を羨ましく思う。

船友 韓国の友(日本在住) 同室になったの



は私より少し若い明るくて行動的人だった。世界一周旅行にも何度も参加していて、楽しい話を沢山聞かせてくれた。

外国人支援のお弁当

(ネパール) スルチョナ

日本語教室からの支援として、外国人に食料品の提供する活動はもちろん非常に助かっています。日本に来たばかりの外国人に対して、日本での食文化の一つ「お弁当を食べる」という習慣を経験して、とても素晴らしい機会だと感じました。誠にありがとうございます。



1月8日
日本語教室の書き初め大会(2022年)

KIFA英会話教室へのお誘い

★★ 講師: ジョン山本先生 第2、第4日曜日(月2回) 場所: 中央公民館 ★★

クラスA: 午前9:00-10:30

クラスB: 午前10:30-12:00

連絡先: 黒川邦子 0567-95-6416



← KIFAホームページ

イベントなどの開催情報
や各種の案内状が載って
いますのでご覧下さい。

国旗：アフガニスタン・イスラム国



アフガニスタンの国旗は何回も変わっているが、黒・赤・緑の縦三色の基本デザインはこの20年間共通する。中央の模様はモスクとミフラーブからなる紋章である。ただし、一番最近のものはタリバーン政権によって2021年8月に制定された。(表示のものとは全く異なる)。

2022年度の主な年間行事予定

日時	行事
2022年4月17日	総会、懇談会
6月中旬予定	親善ボウリング大会
10月8, 9日	かにえ町民まつり出店参加
12月11日	クリスマスパーティー開催
2023年2月中旬	国際交流関連事業
3月末	会報 (No. 30) 発行予定

上記日程等は変更になることが有ります。

KIFA主催の通年教室 (講座)

- 日本語教室 (無料、外国人向け)
- 英会話教室 (有料、会員向け)

本会報中に教室の案内があります。

ご協力ありがとうございました。引き続きご支援をお願いします。

企業会員

蟹江住宅設備 (株)

蟹江ライオンズ倶楽部

(株) クリンテック

賛助会員

イソベ商事 (株) 湯元館	宇佐美自転車商会	松屋呉服店	甘強酒造 (株)
月星歯科クリニック	日光鋳工場 (株)	サハシ特殊鋼 (株)	(株) 若菜
(株) 綿新商店	(有) 河野板金	呉服専門の店 いとり	和食処 菜も屋
珈琲屋らんぷ蟹江店	きもの処 まるい	愛知黎明高校	伊藤書道教室
愛西センターレス工業	(有) 石黒プレス工業所	平野建鉄工業株式会社	(有) 近藤住建

(順不同です。)

☆☆ 編集後記 ☆☆

KIFA会報は通常年1回、3月末に発行されます。その内容は当会の年間行事関連報告等と、広い意味での「国際交流」関連の寄稿記事を中心に構成されています。記事等は常時受け付けていますので、どうぞ右記の会長あるいは役員までお寄せ下さい (ふ)。

発行：かにえ国際交流友の会

会長：藤田美保

TEL: 0567-95-9724

E-mail: fujita@nsc.nagoya-cu.ac.jp

連絡先 蟹江町役場政策推進室内

〒497-8601 蟹江町学戸3丁目1番地

TEL: 0567-95-1111, FAX: 0567-95-9188